

安全上のご注意

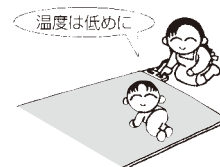
★ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
 ★ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」・「警告」・「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- △ **危険**: 人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
- △ **警告**: 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- △ **注意**: 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

＜記号の意味＞
 △記号は、危険・警告・注意を促す内容を表わしています。(図の中に具体的な注意内容が描かれています。)
 ⊘記号は、行為の禁止を表わしています。(図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。)
 ●記号は、行為の強制や指示の内容を表わしています。(図の中に具体的な指示内容が描かれています。)
 ★お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

危険

低温やけどや脱水症状をおこす恐れがありますので、次の様な方がご使用の場合には、特に注意してください。
 ●乳幼児、自分で温度調節出来ない方、皮膚感覚の弱い方等。



警告

低温やけどのおそれがありますので、次のような方がご使用になるときは使用温度を低めにし、使用状態に異常がないか常に周囲の方が注意してください。
 ●お子様・お年寄り・ご病人・身体の不自由な方・皮膚の弱い方。
 ●深酒をされた方や、疲労の激しい方。
 ●眠気をさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方。
 ●ときどき体を動かすなど注意して使用する。

就寝用暖房器具として使用しないでください。
 ●低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。
 ●部分的に過熱し故障や発火の原因となります。



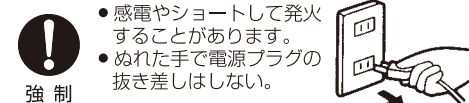
本体の上には必ず電気カーペット用カバーを敷いてご使用ください。但し、木目調のものはそのままご使用ください。
 ●低温やけどのおそれがあります。



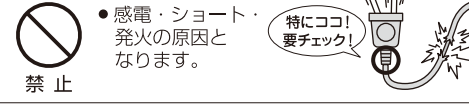
低温やけどについて
 普通のやけどは、火や熱湯などの高温なものに皮膚が触れておこりますが、40℃～60℃の比較的低い温度においても皮膚の同じところが長時間触れていると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。
 ※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。



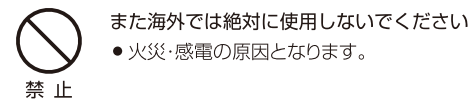
電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。又、コンセントのさし込み口の所に、ほこりやごみ等がある時は、必ず取り除いてください。



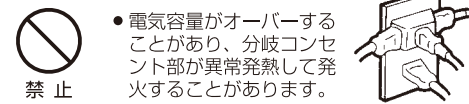
電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものに乗せる・挟み込む・高温部に近づけたりホットカーペットの下を通すなどしないでください。
 ●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



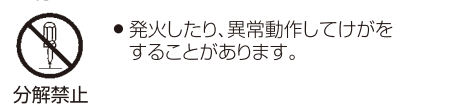
船舶の電源・交流200Vや直流電源など交流100V以外では使用しないでください。
 また海外では絶対に使用しないでください。
 ●火災・感電の原因となります。



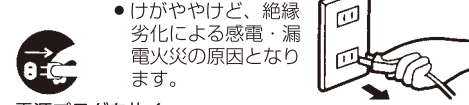
分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。

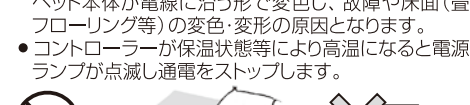
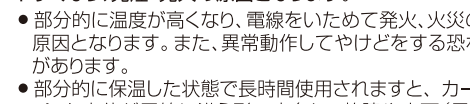


電源プラグを抜く

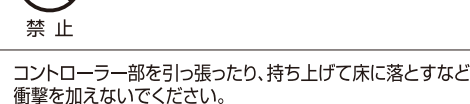
コントローラーに水やお茶等の液体をこぼしたり、物の落下で強い衝撃をあてないでください。また、水まわり(キッチンやトイレ等)には使用できません。
 ●過熱・故障の原因となります。 ※ペット等の尿は絶対にただちに使用を中止し、販売店に点検を受けてください。
 コントローラーは防水加工ではありません。



座布団など保温性のよいものを長時間置いたり、タンス・ピアノなど重いものをコントローラーやカーペット本体の上に載せないでください。長期的に置かれるとヒーター線が経年劣化する恐れがあります。(局部過熱)ヒーター線の劣化が著しくなりますと、ヒーター線が硬化して折れやすくなり、発煙・発火の原因となります。
 ●部分的に温度が高くなり、電線をいためて発火、火災の原因となります。また、異常動作してやけどをする恐れがあります。
 ●部分的に保温した状態で長時間使用されると、カーペット本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面(畳・フローリング等)の変色・変形の原因となります。
 ●コントローラーが保温状態等により高温になると電源ランプが点滅し通電をストップします。



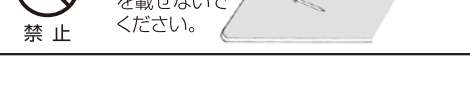
ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。
 ●ホットカーペットやコントローラーをいため、発煙・発火・故障の原因となります。



コントローラー部を引っ張ったり、持ち上げて床に落とすなど衝撃を加えないでください。コントローラー部を踏まないでください。
 ●基板部品等が損傷し、火災・感電の原因となります。
 ●床面にキズがつきます。



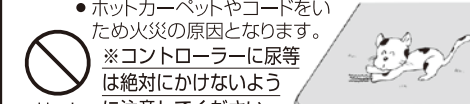
針やピンなどでさしたり、刃物で傷つけないでください。
 ●ヒーター線をいため、感電や故障の原因となります。
 ●硬くて重いものを載せないでください。



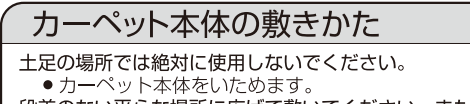
ベンジン・灯油・スプレー缶・カセット用ガスボンベなどをホットカーペットの上や近くに置かないでください。
 ●爆発・火災の原因となります。



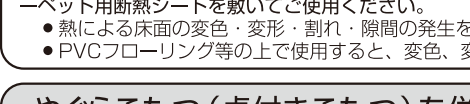
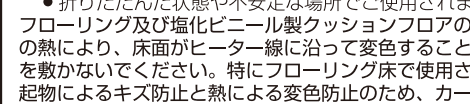
犬や猫などのペットの暖房用等、人の採暖用以外の目的には絶対使用しないでください。
 ●ホットカーペットやコードをいため火災の原因となります。
 ※コントローラーに尿等は絶対にかけないよう注意してください。



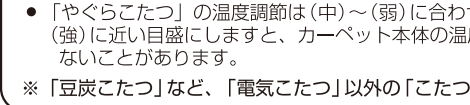
アイロン台として使ったり、熱いやかん・電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブを近くや上で使用しないでください。
 ●電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱でホットカーペットをいため発火の原因となります。
 ●暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当てないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。



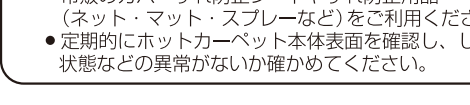
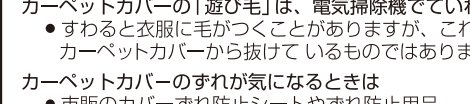
土足の場所では絶対に使用しないでください。
 ●カーペット本体をいためます。
 段差のない平らな場所に広げて敷いてください。またカーペット本体を曲げたり、重ね合わせた状態で使わない。
 ●巻いたり折りたたんだままで使用すると、カーペット本体をいためます。
 柔軟性のあるソファやクッション、布団等の上で使用しない。
 ●折りたたんだ状態や不安定な場所でご使用されるとヒーター線のため火災原因となります。
 フローリング及び塩化ビニール製クッションフロアの上でご使用になるとヒーター線の熱により、床面がヒーター線に沿って変色することがありますので、直接カーペット本体を敷かないでください。特にフローリング床で使用される場合は、コントローラー裏面の突起物によるキズ防止と熱による変色防止のため、カーペット本体の下に、必ず市販の電気カーペット用断熱シートを敷いてご使用ください。
 ●熱による床面の変色・変形・割れ・隙間の発生を防ぎ、断熱効果もあります。
 ●PVCフローリング等の上で使用すると、変色、変形の原因となります。



やぐらこたつ(卓付きこたつ)を併用される時のご注意
 ■ご家庭の安全器(ブレーカー)やコンセントの定格をよくお調べください。(こたつとホットカーペットの合計消費電力以上の定格が必要です。)
 ●「やぐらこたつ」はカーペット本体の中央に置いてください。
 ●「やぐらこたつ」の温度調節は(中)～(弱)に合わせてください。(強)に近い目盛にしますと、カーペット本体の温度調節器がはたらいて通電しないことがあります。
 ※「豆炭こたつ」など、「電気こたつ」以外の「こたつ」とは併用しないでください。



カーペットカバーについて ■コントローラーの操作部が見えるように、本体の上には必ず電気カーペット用カバーを敷いてご使用ください。木目調はカバーなしでご使用できます。
 カーペットカバーの「遊び毛」は、電気掃除機で吸い取ると、しだいに少なくなります。
 ●すわると衣服に毛がつくことがありますが、これは「遊び毛」といって余分な短い繊維が浮き上がるもので、カーペットカバーから抜けているものではありません。
 カーペットカバーのずれが気になるときは
 ●市販のカバーずれ防止シートやずれ防止用品(ネット・マット・スプレーなど)をご利用ください。
 ●定期的にホットカーペット本体表面を確認し、しわや重なり合った状態などの異常がないか確かめてください。



家具などを置かれる時のご注意

脚の細いテーブルやイスは、必ず当て板や脚ゴムをしてください。●カーペット本体をいためます。(当て板サイズ目安:10cm角、厚さ1cm程度としてください。)

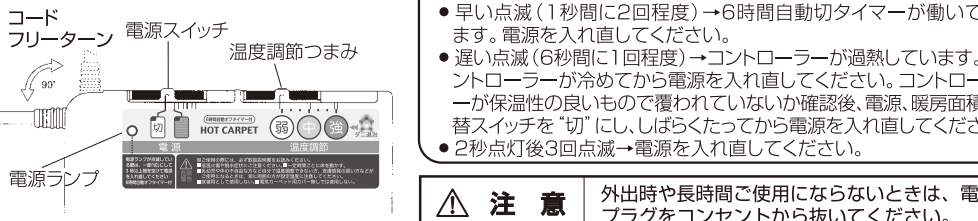
キャスター付きのイスや家具を置かないでください。
 ●カーペット本体をいためます。

△ **注意**
 タンスや座イスなど重いものや、放熱をさまたげるもの(布団・クッションなど)は置かないでください。
 ●熱で家具や床材・カーペット本体などをいためたり、部分的に温度が高くなり、ヒーター線をいため、発火、火災の原因になります。
 ●部分的に保温した状態で長時間使用されると、カーペット本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面(畳・PVCフロア・リング・フローリング等)の変色・変形の原因になります。

各部のなまえと使いかた

電源プラグをコンセントにさし込みます
 ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしないでください。根元まで確実にさし込んでください。
 ●ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。
 △ **注意**
 コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。●過熱し危険です。

電源スイッチ
 ●位置にすると、電源ランプが点灯し通電を開始します。
 ●途中で止めないで確実に切り換えてください。
 ●ご使用後は、電源を「切」にしてください。
 ●電源を「切」にすると電源ランプが約1秒間点滅しながら消灯します。
 温度調節つまみ
 ●通電開始時は(強)の位置に合わせて速く暖まります。暖まりましたら、(弱)～(強)のお好みの位置に合わせてください。
 ●室温が高いときに(弱)に近い位置にすると、通電しないことがありますが、故障ではありません。
 電源ランプの点滅について
 下記操作をして点滅が止まらない場合は買い上げの販売店に点検修理をご依頼ください。
 ●点滅の解除には一度「切」にして3秒以上間を空けて電源を入れ直してください。
 ●早い点滅(1秒間に2回程度)→6時間自動切タイマーが働いています。電源を入れ直してください。
 ●遅い点滅(6秒間に1回程度)→コントローラーが過熱しています。コントローラーが冷めてから電源を入れ直してください。コントローラーが保温性の良いもので覆われていないか確認後、電源、暖房面積切替スイッチを「切」にし、しばらくたってから電源を入れ直してください。
 ●2秒点灯後3回点滅→電源を入れ直してください。



△ **注意**
 外出時や長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

上手な使いかた・・・より暖かくご使用いただけ、電気代の節約にもなります。
 板の間やビニルタイルなどの上で使用する場合はカーペット本体の下に市販の電気カーペット用断熱シート等、断熱性のよいものを敷いてください。熱が床面に逃げるのを防ぎます。又、変色の発生も防ぎます。

カーペットカバーをした上に直接おすわりください。(但し、木目調のものはカバーをつけず、そのままご使用ください。)座布団やクッションを使用すると、部分的に温度が高くなり、故障の原因ともなりますし、又、熱が伝わりにくくなります。
 ひざかけなどを使うと熱が逃げにくくなります。